



## 【参考】直近の測定結果における環境基準値超過箇所数

	H29. 9月 公表	H29. 12月 公表	H30. 4月 公表	H30. 7月 公表	H30. 11月 公表	H31. 2月 公表	今回公表	(参考)
	濃度29箇所 (8月採水) 全体17箇所 (7月採水)	濃度29箇所 (11月採水) 全体17箇所 (10月採水)	濃度29箇所 (2月採水) 全体17箇所 (1月採水)	濃度29箇所 (5月採水) 全体17箇所 (4月採水)	46箇所 いずれも 10月採水	46箇所 いずれも 1月採水	45箇所※ いずれも 5月採水	第9回 地下水 モニタリング 結果
超過箇所数	38 / 46	38 / 46	39 / 46	37 / 46	36 / 46	41 / 46	39 / 45	40 / 46
ベンゼン	25 / 33	24 / 33	24 / 33	23 / 33	23 / 33	24 / 33	23 / 32	24 / 33
シアン	22 / 31	22 / 31	22 / 31	22 / 31	21 / 31	24 / 31	23 / 31	24 / 31
ヒ素	13 / 18	13 / 18	14 / 18	12 / 18	12 / 18	14 / 18	14 / 18	13 / 18

地下水の水質汚濁に係る環境基準：ベンゼン0.01mg/L、シアン検出されないこと（定量下限値0.1mg/L）、ヒ素0.01mg/L  
 ※「千客万来施設事業用地（5街区）における駐車場棟整備」の工事開始に伴い、令和元年5月からI29-4の測定を休止したため、箇所数に変更

## 2 専門家の評価の概要【資料3】

### (1) 空気調査結果

建物1階部分、屋外、地下ピット内のいずれの空気についても、前回の調査結果（2月7日公表）と同様に、科学的な視点から安全は確保された状態にあると考えられる。

### (2) 地下水質調査結果

前回の調査結果（2月7日公表）と比べ、濃度が上昇傾向を示した地点や低下傾向を示した地点も存在しているが、全体的に見れば、大きく汚染状況が変化した傾向は確認できない。

## 3 その他

### ・今後の調査、公表について

平成31年2月16日に開催した「豊洲市場における地下水等管理に関する協議会」で報告したとおり、空気調査は毎月実施し、調査結果を毎月公表していく。

地下水質調査は3か月ごとに実施し、調査結果について専門家による評価を付して調査の都度、公表する。